| 科目名 | デザイン研究3 | | | | | | | 年度 | 2025 |
|-------|--------------------------|---------|---|-----|------|------|---------------------|-----|------|
| 英語科目名 | Design study 3 | | | | | | | 学期 | 後期 |
| 学科・学年 | デザイン科 インテリアデザイン専攻 2年次 | 必/選 | 必 | 時間数 | 30 | 単位数 | 2 | 種別※ | 講義 |
| 担当教員 | 馬場由香 | 教員の実務経験 | | 有 | 実務経験 | やの職種 | 建築家・インテリア ディネーター | | アコー |

【科目の目的】

リフォームについての知識を講義と課題を通して習得する。

【科目の概要】

適宜資料を配布し講義を行う。理解度を確認するためのプランニング練習課題および期末試験を実施。リフォームのプランニン グ技術から工事まで、リフォーム業の仕事に携わる力を身につけることを目標とする。

【到達目標】

リフォームのプランニング技術から工事まで、リフォーム業の仕事に携わる力を身につけることを目標とする。

【授業の注意点】

授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。遅刻、欠席をすると内容についていけない為、理由のない遅刻や欠席は認めない。授業中メモを取り、わからないことは、質問すること。復習の習慣を身に付けること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

| 評価基準=ルーブリック | | | | | | |
|-------------|---|------|--|------|---|--|
| ルーブリック | レベル 5 | レベル4 | レベル3 | レベル2 | レベル1 | |
| 評価 | 優れている | よい | ふつう | あと少し | 要努力 | |
| 到達目標 A | リフォームの知識を理解し、デザインの可能性を新たな視点で切り 拓くことができる | | リフォームの知識を理 解し、デザインの可能 性を新たな視点で探求 することができる | | リフォームの知識を理 解したが、デザインの 可能性を探求するまで に至らない | |
| 到達目標 B | 主体的に授業参加し、 リフォームの知識につ いて丁寧に説明できる | | リフォームの知識につ いて言語化して説明す ることができる | | リフォームの知識について言語化して説明することができない | |
| 到達目標 C | 独自の視点や批評性を 持って、新たなインテ リアを考え出すことが できる | | 思考力や表現力を身に つけることで、インテ リアの可能性を広げる ことができる | | 思考力や表現力を身に つけたが、インテリア の質を向上させること ができない | |

【教科書】

課題毎に資料を配布する。参考書は、授業中に指示する。

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

課題技術40% 課題の表現技術を総合的に評価する。 課題内容40% 課題のコンセプト・アイデア・デザインを総合的に評価する。 課題完成度10% 課題の完成度について総合的に評価する。 平常点10% 積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

| 科目名 | | デザイン研究3 年度 | | | | | | 25 |
|-------------------|--------------------|-------------------------|---|------------------|------------------------|-------------|------|------|
| 英語表記 | | | | Design st | cudy 3 | 学期 | 後 | |
| 回数 | 授業テーマ | 各授業の目的 | | 授業内容 | 到達目標=修得するスキル | | 評価方法 | 自己評価 |
| 1 | ガイダンス | リフォームとは | 1 | ガイダンス | 授業の目的を理解する | | 2 | |
| 2 | リフォームの種類 ① | リフォームの種類を理 解する | 1 | インテリア構法 | リフォームの種類を理解する | | 2 | |
| 3 | リフォームの種類 ② | リフォームの種類を理 解する | 1 | インテリア構法 | リフォームの種類を理解する | | 2 | |
| 4 | マンションリ フォーム | マンションリフォーム を理解する | 1 | インテリア構法 | マンションリフォームを理解する | | 2 | |
| 5 | リフォームの流れ | リフォームの流れを理 解する | 1 | インテリア構法 | リフォームの流れを理解する | | 2 | |
| 6 | プランニングの際 に考えること | プランニングの際に考 えることを理解する | 1 | インテリア構法 | プランニングの際に考えることを理解する | | 2 | |
| 7 | リフォームの実例 ① | リフォームの実例から 注意事項を学ぶ | 1 | インテリア構法 | リフォームの実例から注意事項を学ぶ | | 2 | |
| 8 | リフォームの実例 ② | リフォームの実例から 注意事項を学ぶ | 1 | インテリア構法 | リフォームの実例から注意事項を学ぶ | | 2 | |
| 9 | 設備リフォーム | 設備リフォームを理解 する | 1 | インテリア構法 | 設備リフォームを理解する | | 2 | |
| 10 | 積算・見積り | 積算・見積りを理解す る | 1 | インテリア構法 | 積算・見積りを理解する | | 2 | |
| 11 | リフォームプラン ニング練習① | 講義を元にリフォーム の計画を立てる | 1 | 平面図の作成 | リフォームプランの平面図を作成する | | 2 | |
| 12 | リフォームプラン ニング練習② | 講義を元にリフォーム の計画を立てる | 1 | 平面図の作成 | リフォームプランの平面図を作成する | | 2 | |
| 13 | リフォームプラン ニング練習③ | 講義を元にリフォーム の計画を立てる | 1 | イメージビジュアルの 作成 | リフォームプランのイメージビジュアルを作成す | - - る | 2 | |
| 14 | リフォームプラン ニング練習④ | 講義を元にリフォーム の計画を立てる | 1 | イメージビジュアルの 作成 | リフォームプランのイメージビジュアルを作成す | ⊤る | 2 | |
| 15 | 練習課題提出、授業のまとめ | プレゼンテーション | 1 | プレゼンテーション | 自分の作品を説明できる 期限内に提出する | | 2 | |
| 3 π /π | · + | 2 パフォーマンス評価 | | 7 0 //4 | | | | |

評価方法:1.小テスト、2.パフォーマンス評価、3.その他

自己評価:S:とてもよくできた、A:よくできた、B:できた、C:少しできなかった、D:まったくできなかった

備考 等